

# 令和7年度 学生懇談会

大学に対する意見・質問事項一覧

## 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○学生支援(奨学金、就職活動、学生寮等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
1	私が1年生のときに、サークルや部活に入る方法や体験をする方法などが分からずに時期を逃してしまったため、新入生に対する案内をわかりやすくしてほしい。XなどのSNSに疎いと知らない間に終わっていたので、ochaメールなどで宣伝してほしい。	学生・キャリア支援課	各課外活動団体は、学生が自主的に行っているものですので、新入生勧誘を行う時期も各団体に任せています。
2	多子世帯の奨学金の手続きがわかりづらいのでマニュアルなどをホームページなどに載せてほしいです。	学生・キャリア支援課	多子世帯への奨学金（「高等教育の修学支援新制度」の拡充）は、2025年3月末日に急遽決まったために、学生の皆さまに余裕をもって周知することが出来ず、失礼しました。 奨学金に係る手続き（マニュアル）については、本学ホームページにJASSOのリンクを貼っておりますのでご活用ください。 <a href="https://www.ocha.ac.jp/campuslife/scholarship/about.html#no3">https://www.ocha.ac.jp/campuslife/scholarship/about.html#no3</a>  また、手続きに関する疑問点がありましたら、JASSOの提供している「奨学金チャットボット」も是非ご活用ください。 <a href="https://bot.talkappi.com/bot?id=jasso">https://bot.talkappi.com/bot?id=jasso</a>
3	私は2分野横断型の研究のため、自費で学会原稿の提出を行ったが、学外のコンペティションに多数参加したりしています。大学院では研究を進めることが第一だということは承知の上ですが、学業に関する課外活動についても奨学金があるとありがたいです。	学生・キャリア支援課	大学院生向けの奨学金として、JASSOのような貸与型奨学金だけでなく、坂井満子奨学金、桜蔭会研究奨励賞、高田弘子奨学金をはじめ、大学独自の様々な奨学金もあります。他にも本学学生を対象とした民間財団等随時募集しておりますので、ホームページを随時参照してください。また、次年度に新たな大学院生向け奨学金の設置も予定しております。
4	音羽館のコインランドリーだが、ルームキーをかざすと、月に何度か無料で使えるようになってほしいです。	学生・キャリア支援課	ポイントの蓄積と利用のイメージですが、ランドリー業者では、ポイントサービスなどの導入がありません。 また、毎月の家賃については、別途ポイントが貯まる仕組みになってはいますが残念ですがランドリーで使える仕様ではございません。 ランドリー室を気持ちよくご利用いただけるよう、設備等の充実や清掃等でお応えしたいと考えております。
5	音羽館のコンセプトルームをウェブでも借りれるようにしてほしいです。	学生・キャリア支援課	web等の活用による予約システムについては、事業者を交え検討もいたしました。が、最大の懸念は使用の寡占化になり、これを技術的に防止できないため断念しております。そのためアナログでの管理が望ましいと考えております。

## 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○学生支援(奨学金、就職活動、学生寮等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
6	音羽館などは基本撮影禁止だと思っていたが、それを知らない学生と会ったことがあるため、もし禁止にしているならばその説明をメールや新入生説明会などで明確に伝えたりHPに記載するなどで理由と共に周知させて欲しい。	学生・キャリア支援課	音羽館の建物自体が撮影禁止というのではなく、学生のプライバシー保護の観点から、学生が守るべきマナーとして配慮していただきたいということです。これは、近年SNS等のネットワークサービスの普及に伴いトラブルも増加していることから学生にお願いをしております。写真に写りこむことを嫌がる方もいます。寮居住者は自らの居住地と大学名の意図しない暴露につながる恐れもあります。音羽館に限らず、寮の写真撮影については今後とも配慮くださるようお願いいたします。また、その旨も周知するようにいたします。
7	文系の博士後期課程は3年以上かかることが一般的であるにもかかわらず、制度が理系中心の3年修了で設計されていることに困っている。特に学生寮を3年で出なければならないことは、研究を続ける環境を不安定にします。せめて寮だけでも文系の博士後期課程の実態を考慮した制度、運営にしてほしい。	学生・キャリア支援課	学生寮は基本的に、標準修業年限内の在学生に対して幅広く入寮できる機会を設けたいという趣旨から、最短修業年限での利用を定めております。
8	土曜日に急用ができて実家に帰らなければならないことがあったのですが、学割を入手できず、少し残念だった経験があります。学生センター棟も、土日に学生証をかざして入れるようにしていただき、証明書の機械だけでも使えるとありがたいです。	学生・キャリア支援課	教務システムは更新を予定しており、その際に証明書発行機について、設置場所も含めて検討させていただきます。
9	サークル活動の一環である程度大人数で集まる部屋を学内で探していた際、なんでも相談窓口を利用しようとしたのですが、場所がわかりにくいと感じました。相談窓口の位置を示す看板はさらに奥を指しているように見えるのに、その奥は明らかに事務室で学生が立ち入ってはいけない場所でした。その後、カウンターの前を右往左往していた私に気が付いてくださった事務の方に相談することはできたのですが、もう少しわかりやすい場所にするか、もし学生キャリア支援課のカウンターがその機能を備えているのであれば明記していただきたいです。	学生・キャリア支援課	案内板を設置しました。
10	学生相談でどのような相談ができるのか、どんなカウンセラーさんがいらっしゃるのか、積極的に情報発信してほしいです。	学生・キャリア支援課	大学生生活や心身に関する悩みについてご相談することができます。学生の悩みに応じて大学内の他部署や学外医療機関との連携も行います。2名の相談員が、精神的な症状や発達障がいの特性、コミュニケーションや人間関係などに幅広くご相談に応じます。学生相談室のホームページにて、今後も情報発信をしてまいります。 <a href="https://www.cf.ocha.ac.jp/student_support/j/menu/counseling/to_studentroom.html">https://www.cf.ocha.ac.jp/student_support/j/menu/counseling/to_studentroom.html</a>

## 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

### ○学生支援(奨学金、就職活動、学生寮等)に対する意見・質問・要望等

	意見・質問事項	担当部署	回 答
11	「コミュニティカフェ」または「シェルター」のような機能を持つ施設（またはそれを提供する団体）が学内にあるかどうか確認したい。具体的には、家庭内で虐待を受けている学生の精神的避難所となれ得る施設、またはそのようなスペースや時間を提供している団体です。	学生・キャリア支援課	保健管理センターではそのようなケースに対し、精神的不調が続く場合などの場合は医療的な相談を受けることができます。ご本人の症状をお聞きし、必要に応じ行政への連携を図る場合があります。
12	アカデミックハラスメントについて、匿名で相談して回答をもらえるシステムがほしい。	人事労務課	匿名での相談には、気軽に相談できるメリットがある一方で、情報の事実確認が困難であることやシステム構築に費用が発生する等の課題もあり、早急な体制整備は難しいと考えております。こういったご意見をいただいたことは真摯に受け止め、今後も適切な体制を検討して参ります。
13	ハラスメント相談室はあるものの相談員への不満が多く、勇気を持って相談した学生に対し、相談を取り下げる・そういう先生だと思って我慢するように勧めるなどの対応をしてくることでハラスメントを受けていても相談しない学生が多い。今後対応を見直しますなどの曖昧な対応ではなく、ハラスメント相談員の人を変えるなど具体的な対応を行い、学生が安心して利用できるよう学内に通知をしてほしい。	人事労務課	いただいた意見は真摯に受け止め、ハラスメント等人権委員会及びハラスメント等人権侵害相談室とも連携しながら引き続きより適切な対応を検討して参ります。

# 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
1	<p>シラバスが少し見にくいです。 授業の検索方法をもう少し分かりやすくしてほしいです。</p> <p>・大学と大学院のシラバスの違いが分かりづらいです(特に教員検索のとき)。履修年次のところに「院2年」などと書くとうわりやすくなるのではと思います。</p> <p>・シラバスが扱いにくいとすることがあります。ソート機能のほかに学年や学期などで絞り込める機能や、曜日と時間を選択して検索する機能などがあると嬉しいです。</p> <p>・シラバスの検索結果画面ではリベラルアーツ演習のそれぞれがどのようなものかがわからないため、他のLA科目のように副題的に何をするかを記述してほしいです。</p> <p>・隔年開講が確定している講義はシラバスに記載してほしいです。</p> <p>・シラバスにバグがあります。キーワード検索を連続で行った際、1回目の検索で科目の詳細まで進み、ブラウザバックして2回目の検索をするとうまく作動せずに、先ほどの科目詳細に戻ってしまいます。</p>	学務課	<p>学生の皆さんが使いやすいよう改善に努めていますが、現在の仕様では実現が難しいものもありますことをご理解いただければと思います。それを踏まえて、以下のとおり回答します。</p> <p>・システム上「院2年」という設定を行うことが困難なため、授業科目コードの説明書き(学部と大学院の授業科目の区分が分かるもの)をシラバス検索画面のトップに掲出しましたので、こちらを参照してください。 <a href="https://tw.ao.ocha.ac.jp/Syllabus/index.cfm">https://tw.ao.ocha.ac.jp/Syllabus/index.cfm</a></p> <p>・学期や学年(入学年度)の絞り込みや時間割の検索機能は備わっていますので是非ご活用いただければと思います。</p> <p>・リベラルアーツ演習は内容の違う授業でも「リベラルアーツ演習」という科目タイトルで統一しているため、授業内容についてはシラバスの画面でご確認ください。</p> <p>・次年度授業の開講計画は前年の11・12月頃に固まり、2・3月にシラバス公開に向けた作業を進めているため、開講未開講を含めて前年度中に確定した情報をお伝えすることが難しいです。ご要望の趣旨は卒業単位の確認や教職課程の履修を進めるために前年度中に把握したいということかと思います。シラバス上で明示することが難しい場合でも、経年の開講状況を教学IR・教育開発・学修支援センターや学務課でお伝えすることが可能な場合もありますので、お問い合わせください。</p> <p>・シラバスのバグについて、具体的な事象が判然としないため、学務課まで直接お問い合わせください。</p>
2	<p>必修・準必修など卒業に大きく影響する授業だけでも、時間割が2,3月中にわかるようになると、予定を立てやすい。特に必修の授業担当の先生が変わるであろう時(先生が退官される時など)には時間割がどう変化するか春休み中気になる。</p>	学務課	<p>学生の皆さんが履修計画を早く立てられるようにできるだけ早いシラバスの公開を目指しているところですが、外部(非常勤)講師への委嘱、シラバス内容の第三者チェック、等諸々の作業に相應の時間が必要となり、現在のタイミングでの公開となっております。引き続き、改善できるよう努力してまいります。</p>
3	<p>履修登録期間が短くなり、不便になりました。</p>	学務課	<p>昨年度後期より、履修登録期間を短くし、その後に「履修修正期間」を新たにもしました。それ以前は、履修登録期間終了後は原則追加登録や修正登録ができず、できるのは取消だけでした。そのため、多くの学生さんから追加、修正登録の希望がでていました。「履修修正期間」の新規設定により、履修登録をし損ねた場合もこの期間で追加登録できるようになりましたので、それまでのような追加や修正の依頼は激減しました。履修登録スケジュールの改正は一定の効果があつたものと思っておりますので、趣旨についてご理解いただけますと幸いです。</p>
4	<p>LA演習の抽選結果が出るのが履修期間が終わってからだと、抽選に落ちた際その時間が空きコマになってしまうため、抽選結果を出すのを早めるか落ちてしまった際にそのコマに別の授業を入れられるような救済措置があると助かります。</p>	学務課	<p>本年度は、抽選結果発表が履修登録の締切後のスケジュールとなりましたが、実際には、抽選結果発表を早めて学生さんが抽選結果を履修登録締切前に把握できるようにしました。来年度以降は、履修登録締切の前に抽選結果発表ができるようにスケジュールを設定しています。</p> <p>なお、昨年度後期から設定された「履修修正期間」には、登録できなかった授業を追加登録したり、誤って登録した授業を修正できますので、是非活用してください。</p>

# 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
5	共立女子大学の授業を履修しようと考えていたのですが、今年から案内がなく困っています。実施しないのであれば、告知していただけると嬉しいです。	学務課	今年度に限っては先方の提供科目がなく募集の告知ができませんでしたが、共立女子大学との単位互換の協定は継続していますので、来年度以降も提供科目があればポータルサイトにご案内します。
6	事前連絡なしでの休講の場合は、必ずメールで通知してほしいです。	学務課	急な休講の場合は、授業担当教員からの連絡を受け次第、学務課でポータルサイトに休講の情報を掲載しています。授業担当教員によっては履修登録学生あてに直接メールで休講の連絡を行っていますが、学生への通知の有無や方法については教員により判断が異なっているのが現状です。ご不便をおかけしまして申し訳ありませんがポータルサイトのチェックをお願いいたします。
7	教職行事などのお知らせが遅く、スケジュールを立てにくいです。	学務課	教職関係の行事日程については、日程が決まり次第、速やかに様々な媒体でお知らせするよう努めています。この学年時のこの行事の周知が遅かった、といった事例があるのであれば、具体的にお示しいただけましたら可能な限り対処させていただきます。ただし、教職課程の運営は、介護体験先や教育実習先など多くの関係者の協力により実現しているものであり、学内・学外のような都合により調整にお時間を頂いているものであることをご理解いただければ幸いです。
8	以前あった、履修登録するとmoodleにコース登録される機能を戻して欲しい（既に戻っていたらすみません）。	学務課	今回いただいたご要望は「履修登録を行うと、すぐに（数分から数十分以内に）Moodleの該当コースに登録してほしい」という趣旨かと思いますが、本学のMoodleではそのような即時反映の仕組みは導入しておりません。その理由は、履修登録期間中には「一度履修登録して授業に出席したものの、その後、履修を取り消す」といった変更が頻繁に行われるためです。もし即時反映を行いますと、Moodle上で登録と削除を繰り返す必要が生じ、システム運用に大きな負担がかかってしまいます。そのため、本学では履修者が確定した段階でまとめてMoodleに反映する方法をとっています。なお、語学科目など一部の授業では、初回授業前に履修者が確定する場合があります。その際には年度によって初回授業前にMoodleへの登録が行われることもあります。過去に「履修登録するとすぐにMoodleにも登録されていた」という事例は、実際には履修登録前にMoodleに登録されていたものと思われます。これは特例的なケースであることをご理解いただければ幸いです。本学のMoodleへの登録方法には、主に2通りあります。1つ目は「自己登録」です。学生自身がMoodle上の授業コースに表示される「登録」ボタンを押すことで登録できます。自己登録した場合は、必要に応じてご自身で登録解除することも可能です。2つ目は「履修登録に基づく登録」です。上で説明した登録方法です。履修登録期間が終了し、履修者が確定した数日後に、Moodle管理者が各コースへの履修者登録を行っています。この作業以降、学生自身の登録解除はできません。ご理解いただければ幸いです。



# 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
9	大学院入試や編入学試験などで、授業に使う予定の教室が急遽使えなくなった場合は、事務側または授業の担当教員が学生にその旨を周知し、教室変更を行って、どんな形で授業が行われることになるのかの変更を明らかにしていただきたい。	学務課 入試課	入試のスケジュールについては前年度に確定しているため、事前に使用する室については、あらかじめ授業による使用予定を入れないようにしております。そのため、入試のために急遽授業の教室変更をすることは基本的には極まれではあると思いますが、エアコンの故障等なんらかの突発的な施設の不具合が発生することなどでご指摘の事例が発生しているかもしれません。その際は通常の休講や教室変更と同じようにポータルサイトでお知らせしています。お手数ですがポータルサイトのこまめな確認をお願いします。また、急遽の変更時は、授業当日の教室入口にも変更後の教室案内を掲示いたします。
10	成績が平均点しか見られなくなってしまう、全体の中で自分がどこに位置するのかわかりません。せめて中央値なども示していただければと思います。	学務課	ご要望の内容は現状のシステムに実装していないものとなりますが学生さんからのご要望が多くなりましたら、大学として予算を獲得してカスタマイズも検討いたします。
11	成績評価の方法（GPA評価基準）を見直してほしい（可能なら他大と揃える）。  具体的には、レターグレードに対応するGPA値のスコアが他大と比較して半分以下になる、同一レターグレード内でGPA値のスコアが1点弱変動する、といった問題が指摘されています。筑波大学がGPAスコア値を平成28年度から国際基準に合わせて改定したそうで、また神戸大学や京都大学も国際基準に適合したGPAスコア値を設定しているようです。私としては、お茶大が他大と比較して特有の成績評価制度を採用している理由についてお伺いできればと思います。学外の留学にあたって他大生と枠を競合する際にGPAスコアが不利になって困る、という声が届いているので、確認させていただけますと幸いです。	学務課	まず、 ①他大のGPA算出方法と比較して本学のGPAが半分以下になるということはありません。 ②筑波大学や神戸大学は上限が4.3となっているため、比較して低く思われるのかと思いますが、本学の上限4.0という基準は旧帝大等の複数の大学も採用しているものです。 大学の成績の評価基準というものは、基準それぞれにメリット・デメリットがある中でお茶の水女子大学として、どのような学修を行う学生を推奨するのかという、教育理念に沿って決められており基準を変更するには十分な議論が必要です。 なお、本学では学内で標準的に用いるf-strict GPAと、対外的な通用性に配慮する必要がある際に利用するf-general GPA、と二つの数値を成績通知や成績証明書等で提供しています。 「GPA制度に関する要項」という規則を履修ガイド巻末に掲載（2024年度入学生以前分はHPに掲載）しておりますのでご確認ください。
12	実技・実習系の授業で「時間外学習に長時間確保している（例：春休み毎日登校など）にもかかわらず1単位しかもらえない」ケースが頻発しているので、単位の算出基準を確認したい、見直す必要が考えられる。	学務課	「春休み毎日登校」でどの程度の時間を要したのか詳細が分かりかねるのですが、本学の学部履修規程上では「実験及び実習については、30時間の授業をもって1単位とする。」と定めており、その基準に則って単位を付与しております。

# 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
13	論文やレポート、参考文献の書き方を1から教えていただける講義やセミナーのような機会がほしいです。	学務課	現状ではそうした授業科目は開講していません。学生の皆さまのニーズがどの程度あるのか把握できていないのですが、皆さまの声が高まれば将来設置する可能性はあります。  なお、授業科目ではありませんが、附属図書館のLALA（学習支援サポーター）デスクが実施している学習相談ではレポートの書き方の支援等も行っておりますのでこちらの活用も検討ください。 <a href="https://www.lib.ocha.ac.jp/O3/laladesk.html">https://www.lib.ocha.ac.jp/O3/laladesk.html</a>
14	学習上での専門を決める際、長期的に相談し続けられる場所がほしいです。現時点でも方針を相談できる場所はあると思うが、どこが適しているのかわかりづらいので、まとめたWebページなどがあるとありがたいです。	学務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学年度に履修ガイド等とともに配布した、各学部の「履修の手引き」に、履修、学修上のガイドが詳しくございます。まずは所属学部、学科のガイドをご確認のうえ、学部学科の教員等にアドバイスを求めてください。</li> <li>・また、本学ホームページにデジタル版「キャンパスガイド」を掲載していますが、V. 学生相談のページに各種相談先をご案内しています。中に、「学年担当教員」について記載していますが、誰に尋ねたらよいかわからないときは、学年担当教員に尋ねてみてください。学年担当教員の名簿や連絡先はポータルサイトに掲載しています。</li> <li>・学修上の相談は、教学IR・教育開発・学修支援センターの学修相談室が履修についての相談を受け付けています。（l-sc@cc.ocha.ac.jp：対面での相談は学生センター棟1階学務課内）ただし、「学修上の専門を決めるために相談」となりますとやはり所属学部学科の教員が適当かと思われます。</li> <li>・毎日は開室していませんが学科、コース助手室でも適切な問い合わせ先についてご相談可能かと思われますので尋ねてみてください。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・附属図書館のLALA（学習支援サポーター）デスクでは、本学の大学院生が学習相談にのっています。LALAの体験談をお話することはできますので、LALAデスクの活用もご検討ください。 <a href="https://www.lib.ocha.ac.jp/O3/laladesk.html">https://www.lib.ocha.ac.jp/O3/laladesk.html</a></li> </ul>
15	ピアサポート体制がもっと充実すれば良いと思います。ピアサポート制度によりオリエンテーションで同学科の先輩に質問できたりはするのですが、他学科のことだったり、履修登録してから、わからないことに気付く場合もあったりするので、たとえば前期の履修登録期間だけでも、大学が各学科の上級生を有償で雇用し、対面やオンラインで質問対応を行う制度などがあれば、初年次の履修がよりスムーズになるのではないかと思います。もちろん学生同士でのやり取りに大学が直接関わるのは現実的に難しい面もあるとは思いますが、同じ目線の上級生に相談する方が、安心する学生も多いのではと感じます。	<p>学生・キャリア支援課 （ピアサポート経費補助について）</p> <p>学務課 （履修相談について）</p>	<p>履修登録期間中の履修相談については、原則としては教学IR・教育開発・学修支援センターでの学修相談を利用いただきたいのと、上級生の助言がほしい場合は1年生の学年担当教員を経由して繋いでいただく等方法が考えられます。大学として各学科の上級生を有償で雇用することは予算の確保、上級生の募集等も含めて即座に実現するには困難が伴うものもあるためです。しかしながら、大学としても新入生入学時の上級生のサポートは重要と考えますので、各学部オリエンテーション時やそれ以降の期間の上級生（教職課程を履修する学生がいれば尚望ましいことも含めて）の関与（サポート）を可能な範囲で検討くださるよう依頼することとします。</p> <p>また、附属図書館のLALA（学習支援サポーター）デスクでは、本学の大学院生が学習相談に乗っています。LALAの体験談をお話することはできますので、LALAデスクの活用もご検討ください。 <a href="https://www.lib.ocha.ac.jp/O3/laladesk.html">https://www.lib.ocha.ac.jp/O3/laladesk.html</a></p>



学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
16	教育実習についてや、教育課程の授業についてなどを上級生や大学院生に質問する場を設けて欲しい。各学科1名などで半年に一回などで大丈夫なので、実際に体験した人と話す機会や今後の授業の大変さについてリアルな意見を聞きたい。(内容ではなく、こういったことが大変だった、準備をした方が良いなどを聞きたい。知り合いの上級生がいるか居ないかで大きく変わる点である。)	学務課	半年に1回全学部全学科の教育実習経験者に質問できる場を設けることについては、現時点で可能とお返事することが難しいのですが、「ピア・サポート」の中で教職課程を履修している上級生の参加をお願いする等の取組を検討させていただきます。 なお、既存の取組としては、2年生2月の介護等体験事前指導では、介護等体験を終えた先輩による報告会を聴講する機会があり、また3年生4月の第1回教育実習事前指導では、本学で教育実習を終えた大学院生の話を聞く機会がありますので、ご活用いただければ幸いです。
17	数学科について、教員が今大学にいるか、質問等の対応が可能か、どこに研究室があるのかをリアルタイムで知る方法を作って欲しい(アナログでもデジタルでも)。	学務課	数学科教員に関する情報の提供方法についてですが、研究室の場所・教員のメールアドレス・オフィスアワー等については、Moodleの数学科連絡用に掲載いたしますので、授業の質問や相談などの際にはそちらをご確認ください。
18	学科の研究室それぞれで行われる研究の内容を、大まかにでも知ることのできる機会が学部1-2年生の時にあったら、研究への関心がより高まるのではないかな。	学務課	各学部のホームページに掲載されている所属研究者のページに、各研究室へのリンクがはられていることが多いです。ぜひご自分の所属学部学科等のページをご覧ください。また、興味ある教員、研究室の研究内容や雰囲気をご確認ください。
19	最近、アントレプレナーの授業も増えてきてはいますが、もっと気軽に起業のことを相談できる場があればありがたいです。私も友達と起業をする話が出ているのですが、手探り状態で何から始めれば良いのか分からず困ったので、月に2回程度でもビジネスに詳しい方に相談できる機会があれば、より自分のやりたいことを形にできる学生が増えるのではないかと感じています。	学務課	起業に興味ある皆さんに向けた専用のアドレスがありますので、活用いただければ幸いです。 entre-exchange@cc.ocha.ac.jp アントレプレナー関連科目を以下に紹介していますので参考にしてください。 <a href="https://www.te.ocha.ac.jp/gakubumenu/d014662.html">https://www.te.ocha.ac.jp/gakubumenu/d014662.html</a> 本学の授業において様々な形で協力いただいている「Tokyo創業ステーションTAMA」では、学生の皆さんの相談等も受け付けております。こちらも参考までにお示しします。 <a href="https://startup-station.jp/ts/">https://startup-station.jp/ts/</a>
20	専修免許状について詳しい仕組みやどのように取るかなどの説明をして欲しい(大学院に行くきっかけになったり、今後の目標になると思った。)	学務課	今年度から「教員になった者に対する奨学金の返還免除制度」に対応する大学院の科目を新設しましたので、今年度の教職課程説明会や教育実習事前指導等では同制度を説明するとともに、大学院博士前期課程で専修免許状を取得して大学院修了後に教職に就くという進路があることを紹介しています。 また、一種免許状の取得だけでも、修得すべき単位や教育実習等に関する注意事項が多数あり、さらに近年では留学との両立や配慮希望の相談を受けることも多く、説明すべき内容が年々増加しております。教職課程履修者の皆様に予定を確保いただいて一斉に説明できる機会や時間には限りがありますため、現状では一種免許状の取得に必要な事項に限った説明とさせていただきます点をご理解いただけますと幸いです。 なお、専修免許状の取得方法については、大学院履修ガイドP.74以降に記載がございますのでご参照いただくとともに、不明点があれば学務課へお問い合わせください。 <a href="https://www.ocha.ac.jp/campuslife/registration/index2025_d/fil/2025g_01honbun.pdf">https://www.ocha.ac.jp/campuslife/registration/index2025_d/fil/2025g_01honbun.pdf</a>

# 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○教務(教育課程、履修登録、教員免許、各種証明書等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
21	大学院でもLAのような他の専攻の方と関わる機会があれば面白いのではないかと 思っています。	学務課	大学院共通科目はどの専攻の学生も履修できますので、他専攻の学生さんに関わる 機会もあるかと思います。大学院履修ガイドの大学院学則「別表2」に「共通科 目」として掲載されている科目が該当します。
22	外国語教育センターで貸し出している語学教材が、家に持って帰れるようになって ほしい。気兼ねなく発音できる環境で教材を使いたい。	学務課	一部の教材は2週間貸出できるようにしておりますが、他の教材についてもご要望 がありましたらお知らせください。また現在当日のみ貸し出し用の教材も、外国語 教育センターで手続きを行えば当日21時まで図書館で使用でき、図書館に返却する システムもありますので、ぜひ外国語教育センターでご相談ください。 共通講義棟3号館103室には一人ずつ使用できるブースがあり、開室時間中には声 を出して勉強することが可能な部屋としております。是非ご活用いただければと思 います。
23	大学院生になったら、文房具を研究室が提供できるようにしていただきたい。 レジュメなど授業に必要不可欠な印刷物の自己負担を軽減して欲しい。	学務課	文房具の提供や印刷物自己負担の軽減等の直接の給付や免除という制度は大学とし て用意していませんが、学内・学外を問わず大学院生向けの奨学金もありますの で、是非活用して研究や生活を充実させてください。学内の奨学金については、本 学ホームページを参照してください。 <a href="https://www.ocha.ac.jp/campuslife/scholarship/list.html">https://www.ocha.ac.jp/campuslife/scholarship/list.html</a>
24	事務職員が学生に対して失礼な態度をとるのが気になる。学業を指導する立場にな いのに研究内容を否定したり、ccに教授を入れない限り学生に返信しなかったりする 職員がいる。  博士前期課程と博士後期課程の学生で、メールの返信や対応に明らかな時間差があ るAAさんがいる。状況を問題視した博士後期課程の先輩が院生室全体をとりまとめ て、代表でAAさんに報告・連絡等をしていて、余計な負担が発生している。	学務課	職員の不適切な対応があったとのこと、大変申し訳ありませんでした。職員一同ご 意見を重く受け止め、学生の皆さんが快く学べるキャンパスの実現を心がけてまい ります。  メール対応でご不便を感じておられるとのこと、大変申し訳ございません。学科や コース事務室により運営の状況も異なりますが、AA（アカデミック・アシスタ ント）が毎日出勤しているとも限らないため、どうしても回答に一定の時間がかかっ てしまうこともあり得ると思います。

# 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
1	建物内にも自販機を設置してほしいです。	施設課	学内では、屋内外の複数の場所に自動販売機を設置しています。自動販売機は、需要や採算性、設置スペースや周辺との調和等について、設置業者と検討の上設置しているため、すべての建物内に設置することは難しいことをご理解いただけると幸いです。
2	理学部棟2・3号館のエレベーターの台数を増やしてほしいです。	施設課	エレベーターは、その棟を利用する人数に基づき算定しており、適正な台数と考えています。授業の移動時間帯など、一時的に混み合う時間帯があることは承知していますが、現在のところは、この利用人数に基づいた台数で運用を継続させていきたいと判断しています。
3	文教育学部2号館を改修工事してほしい。他の建物と比べて壁が古い&建物全体が暗すぎる、非常口が24時間出入り可能になってしまっている。	施設課	構内の建物は、キャンパスマスタープランという大学全体の計画に基づき、優先順位をつけ、順に改修工事を行っています。文教育学部2号館も改修する予定ですが、より古くて改修を必要とする建物が優先されるため、数年以内に着手できる見込みはありません。 非常口の出入りの情報提供ありがとうございました。非常口は内部から開けられますが、外部からは開けられないものになっているのですが、屋外階段側の非常口について物などを挟んで閉まらないようにしている箇所が見受けられました。建物を利用されている方によるものかと思いますが、そのような状況を見かけましたら施設確認にご協力いただけますと幸いです。
4	大学内にある建物の方向を示している表示がわかりにくいので、矢印の横に建物の写真を添えるなど、迷いにくい工夫があると良いです。	施設課	ご指摘は、施設課としても認識しており、より分かりやすい案内表示を目指しています。構内のサイン計画は立てていますが、実現するには、表示板の制作や設置に大きな費用がかかり、現在のところ、予算を確保できていないのが現状です。ご意見は、今後、段階的な改善を進める際の参考とさせていただきます。
5	体育館の空調環境があまりにも厳しく、辛いです。 夏の2階の体育館が外よりも暑いです。涼しくできる設備を増やしてほしいです。	学生・キャリア支援課 施設課	今年度、附属小学校、附属中学校の体育館に空調設備を設置する工事を行っているのですが、技術的には空調設備を導入することは可能ですが、設置工事には大きな費用がかかり、現在のところ、予算を確保出来ていないのが現状です。  大学の財政事情により学生の皆さまにご不便をおかけして申し訳なく思っていますが、引き続き大学体育館の予算要求を継続していきたいと思っています。
6	お茶大専用ジムか、提携のジムが欲しいです。	学生・キャリア支援課	近隣に安価で利用できる民間や公共施設があることから、本学としては設置の予定はございません。

# 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
7	<p>生協や学食の営業時間が延びたら嬉しいです。</p> <p>学食で朝食の営業を開始してほしい。</p> <p>生協の営業時間を長くして欲しい(テスト前後など生徒が多く居る時期に絞っても良いです)</p> <p>生協・学食の営業時間が短すぎると感じます。従業員の問題などがあることは前年度資料で確認済みなのですが、改善に向けて動いていたりはしないのでしょうか。</p>	学生・キャリア支援課	<p>購買書籍部では、試験・補講期間と集中講義の一部期間については短縮営業から10:30~15:00の営業に変更させていただきました。食堂は夕食営業の終了時間を延長する方向で準備をしています。</p> <p>食堂の朝食営業は早朝勤務できる運営体制を安定的に確保できない為、現在のところ対応できません。</p>
8	<p>お昼中は大混雑するので学食が広くなると嬉しいです。</p> <p>学食の席数を増やしてほしい。</p> <p>学生食堂の混雑を改善するために、テイクアウト商品を推したり専用のレジを作ったり、席を増やすなどの案を試して欲しい。</p>	学生・キャリア支援課	<p>現在の食堂ホールの席数は約330席ですが、昼食の利用数は500~600名となっております。現在の施設で席数を増やすのは難しいため、1人席や2人席などを増やし、空席をなるべく無くするようなテーブルレイアウトの変更を検討しています。</p> <p>食堂メニューでテイクアウト利用できるのは丼・カレーのみとなっております。小鉢類もテイクアウト利用できるように準備を進めます。</p> <p>食堂のレジは4台あり、中央の2台はすべての決済に対応していますが、左右の各レジは現金、大学生協電子マネー、ミールシステム専用レジとなっており、中央のレジよりはレジスピードが早くなっています。</p>
9	<p>学食の品物の値段が下がってほしい。</p>	学生・キャリア支援課	<p>食堂の食材は年々仕入れ価格の上昇が続いています。適宜食材の見直しは行っていますが、食材の価格が下がる見通しがなく、値段を下げられる状況にありません。</p>
10	<p>生協でQRコード支払い(PayPay等)を可能にして欲しい</p>	学生・キャリア支援課	<p>生協では現金での支払い以外にクレジットカード、交通系ICカードでの支払いが可能です。キャッシュレス決済の増加に伴う決済手数料の負担が大幅に増えており、元々利益率が低い生協の経営にも大きな影響が出ています。QRコード決済などの新たなキャッシュレス決済の導入は現在予定していません。生協としては決済手数料がかからない大学生協電子マネーでの決済をお願いしたいと考えています。</p>
11	<p>栄養士さん監修のお弁当がもっと増えるとありがたい。</p>	学生・キャリア支援課	<p>現在、日替わりのスマートミール弁当2種類、週替わりの管理栄養士監修弁当1種類を提供しています。お弁当の種類を増やすことは難しいですが、品切れしない様に1日の仕入れ数は増やすようにします。</p>
12	<p>ウォーターサーバーの設置場所が不便で行きにくいいため、設置場所を増やしてほしい。</p>	学生・キャリア支援課	<p>昨年の11月からOCHA-SDGs学生委員会と協力して食堂ホールにウォーターサーバーを設置して、半期ごとに料金を設定して利用できるようにしました。引き続きOCHA-SDGs学生委員会と協力して水道設備や防犯上の問題をクリアしてウォーターサーバーの設置場所を増やしていきたいと考えています。</p>

# 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
13	<p>食堂が狭く昼は席数が足りないため、食堂で購入したものを違うところでも食べれるようにしてほしいです</p> <p>教室以外での居場所(飲食NGでないところ)が少なく感じます。</p> <p>昼食の生協食堂がすごく混むので、共通講義棟3号館の一部の部屋を開放するなどの対策をしていただけると助かります。もし、何か対策をされていまして、より周知していただけますと幸いです。</p> <p>喋りながら作業するスペースや少し仮眠を取れる場所など自由なスペースが増えたら嬉しいです。</p>	<p>学生・キャリア支援課</p> <p>学務課</p>	<p>食堂の席数増は、配膳から会計までの動線の関係上、すぐに実現することは難しいです。</p> <p>従前より、共通講義棟等の空き教室での飲食は「原則禁止」としておりました。ただ、昨今の夏季の猛暑や生協食堂での席が限られていること等から学生の皆さんから緩和の要望が継続的に寄せられていました。その状況を踏まえ、今年の11月から昼休み時間に限り、教室（パソコンが備え付けられている等の一部の教室を除く）での飲食を認めることとしました。認めるにあたり、学生の皆さんには教室にゴミを放置しないこと、机や椅子に汚れが付着したらご自身の責任においてきれいにしていただきたいこと、お弁当の残りをそのままゴミ箱に捨てる等の行為は慎んでいただきたい等、最低限のマナーを遵守いただきますようお願いいたします。お守りいただけない場合は、再度禁止とさせていただきますので、何卒ご協力をお願いいたします。このことはOchamail（11月4日付け）においても周知しております。</p> <p>附属図書館の1階は、グループで話し合いながら学習できるフロアです。グループ学習に最適なミニコモンズ（複数人で利用できる小部屋）もありますのでご活用ください。  <a href="https://www.lib.ocha.ac.jp/O2/guide_d/fil/guide_202410.pdf">https://www.lib.ocha.ac.jp/O2/guide_d/fil/guide_202410.pdf</a></p>
14	<p>急な体調不良の時に、保健管理センターを使っていいのでしょうか。利用案内ではすべて予約制とあり、体調不良時に予約して利用するのはハードルが高いです。</p>	<p>学生・キャリア支援課</p>	<p>急な体調不良などときには、もちろん保健管理センターを訪ねてください。利用案内は原則的に予約制であることが記載されていますが、急な体調不良のときには気にせずに来てください。また近隣の医療機関を紹介することもできます。以下も併せてご参考にしてください。  「けがをしたり具合が悪くなった場合の対応について（学生向け）」  <a href="https://www.ocha.ac.jp/help/d014866.html">https://www.ocha.ac.jp/help/d014866.html</a></p>
15	<p>2～3年前のことですが、助手として調理実習の授業を担当していた際、学生が大怪我をしたものの、保健管理センターが開いておらず、こちらでの処置が大変だったことを記憶しています。緊急時の学生の手当てのために、常時対応していただけますと幸いです。</p>	<p>学生・キャリア支援課</p>	<p>保健管理センターが開いておらずすみませんでした。保健管理関連の公務等の出張で休館をする日があります。休館時の対応で困ることがあれば「#7119」に電話してください。救急車を呼ぶべきか、受診するならばどこがよいかなどを教えてください。</p>
16	<p>文教1号館の階段が時々タバコ臭くて不快である。禁煙の周知を徹底して欲しい。</p>	<p>学生・キャリア支援課</p>	<p>学内は数年前から電子タバコも含めて全面禁煙にしております。関連部署と協力して、禁煙について再度学内周知を徹底させていただきます。</p>



## 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
17	<p>生理用品を共通講義棟にも設置してほしいです。</p> <p>生理用品設置の取り組みがとても役に立っている。現在は2箇所であるが、今後より増えたら嬉しい。</p> <p>生理用品の設置場所が不便で行きにくいいため、設置場所を増やしてほしい。</p> <p>OiTrを導入してほしい（可能な限り）。</p>	学生・キャリア支援課	生理用品の設置について、設置場所が少ないという点は承知しているのですが、現状でもかなりのコストがかかっているため、増設は難しいです。OiTr導入について、あくまで本学学生向けを主眼としておりますので、導入予定はございません。
18	<p>図書館の書籍検索サービスの見方が微妙に分かりにくいので、操作方法などを書いたものを近くに置いていただけるとありがたいです。</p>	図書・情報課	<p>図書館内のOPAC（図書館蔵書検索システム）端末のディスプレイの左下に詳細画面の見方を掲示しています。</p> <p>より詳しい検索方法や画面の見方を掲示予定ですが、分かりにくい部分がありましたらカウンター職員までお知らせいただくと幸いです。</p>
19	<p>図書館の予算を増やし、資料を充実させてもらいたい。</p>	図書・情報課	<p>図書館の予算は大学全体の予算から配分されます。大学の財政状況から見ても、図書館予算への大幅な増額は難しく、限られた予算の中で資料やサービスの充実に努めていますのでご理解くださいますようお願いいたします。なお、図書館では、学生用図書の購入リクエストを受け付けています。図書館に備付けてほしい図書がありましたら、図書館My Accountからお申し込みください。お申込みいただいたリクエストは、図書館の蔵書選定の基準に沿って購入を検討いたします。</p>
20	<p>他校からの本の取り寄せ冊数を前期5冊・後期5冊のように増やして欲しい。</p>	図書・情報課	<p>学外からの図書の取り寄せについて、年間または学期単位の取り寄せ件数に制限はありません。（一度に依頼できる件数は、本学に到着していないものを含めて10件までです。）</p> <p>学部生・大学院生の方は、文献複写と現物貸借を合わせて1人につき年間3万円を上限として年間3冊までは往復の送料を大学が負担しています。4冊以降は、往路分の送料を大学が負担し、返送料のみ現金でご負担いただいています。</p> <p>以下のページをご確認の上、学習研究活動にどうぞご活用ください。</p> <p>学外からの資料の取り寄せ  <a href="https://www.lib.ocha.ac.jp/O2/ill_guide.html">https://www.lib.ocha.ac.jp/O2/ill_guide.html</a></p>
21	<p>上限20万円で支給される「お茶の水女子大学論文投稿支援」につきまして、これを利用した研究室メンバーや指導教員の先生が、12万円しか支給されず残りは自腹だったとおっしゃっていたため、私は申請をせずにオープンアクセスを諦めました。論文のオープンアクセス化を進めるために、もう少し補助を多く出していただけますと幸いです。</p>	研究・産学連携課	<p>「お茶の水女子大学論文投稿支援」は、限られた予算の範囲内において、できる限り多くの研究者を支援するようにしているため、申請上限額20万円を支援できない場合があることをご理解ください。なお、オープンアクセスの方法としては、主にAPCを支払うゴールドOAと機関リポジトリなどで公開するグリーンOAと呼ばれる方法があります。研究者自身のご判断で無理のない方法でオープンアクセス化を進めていただければと思います。</p>



# 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
22	日本国内で議論が蓄積されていない研究分野の場合、海外の研究を参照する必要があるため、アクセス可能な海外ジャーナルの数を増やしてほしい。もし検討していただける場合は、どのジャーナルの需要があるのか、学生にアンケートをとってほしい。	図書・情報課	<p>海外電子ジャーナルは価格の高騰や為替レートの影響もあり、大学の財政状況から見てタイトル数の増加は難しい状況です。ご希望にお応えできず申し訳ございません。</p> <p>本学では、学生のみなさんの学外からの文献複写取り寄せ料金を大学が負担しています。ぜひ文献複写取り寄せサービスもご活用ください。</p> <p>・学外からの資料の取り寄せ  <a href="https://www.lib.ocha.ac.jp/O2/ill_guide.html">https://www.lib.ocha.ac.jp/O2/ill_guide.html</a></p>
23	図書館はオンラインから書籍を予約できるようにしてほしい。MAXQDAなど基本的な分析ツールは専攻につき一つのアカウント(複数人で使用できるプランのもの)でもいいので、学内で学生が利用できるようにしてほしい。	図書・情報課	<p>書架にある書籍のオンライン予約を実現するにはシステム改修と職員の増員が必要となるため、導入の予定はございません。ご希望にお応えできず申し訳ございませんが、これまでどおりご自身でお手続ください。</p> <p>また、図書館では、限られた予算の中で図書や雑誌、電子リソースなどの資料を収集、提供しています。こちらについてもご希望のお応えできず申し訳ございませんが、分析ツールについては研究室やご自身でご用意いただいております。</p>
24	図書館の席の混雑状況をたまかでもいいので知る方法が欲しい。	図書・情報課	<p>図書館では限られた予算の中で資料を収集し、安全な学習環境を提供するための整備を行っておりますが、物価高や円安などの影響で資料購入費（本や雑誌の価格）が上昇しており、図書館予算を圧迫しています。残念ながら、ご提案のシステムの導入費や保守費をまかなうことは難しい状況です。ご要望に沿えず申し訳ありませんがご了承ください。</p> <p>なお、他大学の図書館でそういったシステムを導入しているところもありますが、センサーやAI等の研究の一環として実施している場合が多いようです。</p>
25	図書館二階にあるトイレのジェットタオルの音が大きくて気になります。ペーパータオルなど他の乾燥方法の導入を検討していただけないでしょうか。	図書・情報課	<p>ペーパータオルの導入にあたっては、購入費用、補充人員、ペーパータオル用のゴミ箱、ゴミ回収人員が必要で、どれもコストがかかります。また、本学ではCO2の削減やSDGsに配慮した地球環境に優しいキャンパス作りにも取り組んでおり、ペーパータオル導入によるゴミの増加は避けたいと考えています。ご希望にお応えできず申し訳ございませんが、ジェットタオルの音が気になる場合はトイレから離れた座席をご利用ください。</p>
26	Wi-Fiがいつもつながりにくくて困っています。  お茶室でocha Wi-Fiが全くつながらず、道具データベースの管理などパソコンを使う作業が困難です。対応していただけると嬉しいです。	図書・情報課	<p>学内にて Wi-Fi の強度にばらつきがあり、ご迷惑をおかけしております。できるだけ学内全体で安定した無線LAN環境を整えたいと考え、老朽化した機器の更新や適正な配置に努めております。大学全体で使用する講義室等を優先的に整備しています。そのような場所でも不具合があるようでしたら情報基盤センターまでお知らせください。</p> <p>また、コロナ禍をすぎ、ご自分のPCを学内で使用する学生さんが増えてきました。PC、スマートフォン、タブレットと複数台でWi-Fiを使う方もおり、無線機器導入時のアクセス端末数の想定を超えていることも否めません。PCを快適に使うためにはスマートフォンを同時にWi-Fiにつながらないなど混雑緩和にもご協力いただけますと幸いです。</p> <p>お茶室につきましては、現在のところWi-Fiの整備予定はございません。</p>

# 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
27	<p>大学に入るときに学生証を見せる理由を学生に伝えて欲しい(両親や友人に説明するときにもいつも憶測で伝えているので、正確な物があれば教えて頂きたいです)。</p> <p>入構時のセキュリティが重要なのは理解できるが、学びの場だけでなく交流の場でもある大学に気軽に他大学の人を呼べないのはどうか。外部の学生を学内に呼びたい場合、どのような手続きが必要なのかかわかる、マニュアルのようなものを作成・配布してほしい。</p> <p>守衛さんが夏場に炎天下で働いているのが気になります。特に南門は日影が少ないため、毎回通るたびに不安になります。学生証をわざわざ取り出して見せるのも、安全のためとはいえ面倒に感じたり、また、個人情報が入入されたものなので不特定多数の目に触れることを不安に感じたりする学生は多いと思います。図書館に導入されているゲートのように学生証をかざせば入校できる仕組みなどがあれば嬉しいなと思っています。</p>	<p>総務課 (リスクマネジメント・危機管理)</p>	<p>本学(大塚地区)には、保育園から大学までの施設、また、音羽館(学生寮)があります。このような関係からセキュリティレベルは、高くする必要があります。このため、本学(大塚地区)に入構するすべての方(本学学生、附属学校の生徒等及び教職員を含む)に、「お茶の水女子大学入構ガイドライン」を順守するようお願いしています。具体的には、本学学生等は入構時に守衛所で学生証を明確に提示し、本学学生、附属学校の生徒等及び本学教職員以外の学外者が入構するには、本学教職員による事前登録が必要となります。加えて事前登録のある学外者が入構する際は、警備員が一人一人身分証の確認をした上で入構を認めています。従いまして、本学に用務のない方が、大学構内に入構することはできません。サークル活動での入構については、学生・キャリア支援課へ事前届を行っていただくことで入構できます。</p> <p>ゲートの設置については財政的理由により現時点では設置は出来ません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>入構ガイドライン <a href="https://www.ocha.ac.jp/limited/nyuko_guide_d/fil/nyukou_guideline.pdf">https://www.ocha.ac.jp/limited/nyuko_guide_d/fil/nyukou_guideline.pdf</a></p> <p>警備員の労働環境は警備会社にて管理する義務があります。体調管理もそのなかに含まれるため、大学側としては、特段の対応はできませんが、このことを警備会社にお伝えいたします。ご心配いただき、ありがとうございました。</p>
28	<p>南門を正門同様に24時間開けておいてほしい。</p> <p>西門を開けていただきたいです。人件費や安全面が問題であれば、南門を開けるより西門を開ける方がメリットが大きいのではないのでしょうか(護国寺や池袋へのアクセス向上)。</p>	<p>総務課 (リスクマネジメント・危機管理)</p>	<p>西門は災害等の緊急時に使用する以外は、保安上と財政的な理由から常時閉門しております。</p> <p>過去に西門周辺に変質者がいたこともあり安全に配慮する必要があること、また開門には警備員を配置することが必要ですが、現在は警備員を配置できる体制とはなっていません。</p> <p>なお、南門を閉じ、西門を開けることについては、文教育学部や共通講義棟、図書館等からかえって遠くなり、また西門から入ってきたとしても各学部棟等主要建物まで距離があり、メリットが大きいとは考えておりません。</p> <p>また南門も財政上の理由により24時間開門できません。</p> <p>学内に学生寮もあることから、安全・安心なキャンパス作りにご協力ください。</p>
29	<p>時たま学内で蜂など害虫が発生しているため、何か対策をしていたけると幸いです。少し植物が多すぎるのかなとも思います。</p>	<p>総務課 (リスクマネジメント・危機管理)</p>	<p>害虫等の駆除につきましては毎年タイミングを見て実施しています。要望のあったすべての害虫を完全に駆除することは難しいのが現状ですが、今後とも構内の残された自然と人とが共生していけるようキャンパス作りに努めて参ります。</p>

## 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○大学全般(施設関係、保健管理センター、図書館等)に対する意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
30	建物の床掃除後、とても臭い時がある。お掃除業者のモップの匂いを改善してもらうことはできるか。	総務課 (リスクマネジメント・危機管理)	清掃業者には改善を申し入れ、乾燥の徹底・殺菌頻度の強化・定期交換ルールの導入の改善策をいただきました。 これからも清掃内容や清掃用具清潔化等の衛生指導を行ってまいりますので、清掃が行き届かない場所またはお気づきの点がございましたら、本学危機管理担当(anzen@cc.ocha.ac.jp)までお知らせください。
31	学内に設置されチラシやポスターを掲示する掲示板をもっと見るように学生にアナウンスしたほうがいい。今の学生は、情報収集のソースをオンラインに頼りすぎるあまり、学内に掲示されている紙面の情報に目が向いていない、それにより機会を損失している可能性が考えられたので、提案させていただきました。	学生・キャリア支援課・ 学務課・入試課・国際課・ 広報・ダイバーシティ推進課	学生の皆様への情報発信手段として、掲示板も依然重要なものであると認識しており、常に最新のお知らせを見やすく掲示できるよう努めてまいります。また、掲示板のみならず、ウェブメール(OchaMail)等を含めた情報発信媒体全般について、積極的な情報発信をより一層心がけてまいります。  具体的な取り組みとしては、大学入学共通テスト実施のためのアルバイト募集は、学内掲示板のみならず、ochamail、公式Xでも周知しています。 また、留学希望者向けの掲示内容の多くは、留学に関する情報発信を行っている国際教育センターのメーリングリストでも併せて案内しています。留学生向けの情報に関しては、留学生が必ず通る廊下の掲示板を重点的に活用するなど、対象者の目に入りやすいよう工夫していますが、新入生向けの案内資料で、掲示板を確認するよう案内します。
32	学生が意見を言えるための目安箱があるかどうか確認したい。	学生・キャリア支援課	目安箱はStudent Commons 1階、生協食堂入口、学生センター棟1階入口にあります。また、ご意見は随時メールでも承っておりますのでご利用ください。

# 学生懇談会 大学に対する意見・質問事項一覧

○その他 意見・質問・要望等			
	意見・質問事項	担当部署	回 答
1	学費を値下げしてほしい、不可能な場合でも、とくに博士後期課程の経済面での支援を充実させてもらいたい。	財務課 (学費について)  学生・キャリア支援課 (経済支援について)	<p>学生の皆さんが感じておられる経済的負担の大きさについては、大学としても十分に認識しております。</p> <p>一方で、学費は教育の質を維持し、より良い学習環境を整えるための重要な財源です。教室や研究設備の整備、情報ネットワーク環境の充実、学生支援体制の強化など、多くの取組がこの財源によって支えられています。</p> <p>様々な物価高に直面している中、こうした取組を安定的に継続していくため、学費の引き下げは現時点では難しい状況です。</p> <p>なお、博士後期課程については令和6年度よりT-COCOA事業が始まり、その他学内の大学院生向けの各種奨学金も年々拡充傾向にあるので、本学ホームページを適宜確認してみてください。  <a href="https://www.ocha.ac.jp/campuslife/scholarship/list.html">https://www.ocha.ac.jp/campuslife/scholarship/list.html</a></p>
2	入試のオンライン化を進めてもらいたい。急に全体でオンラインに変更するのは難しいかもしれないので、推薦入試など比較的規模の小さいところから徐々にオンライン化を試みているのはどうだろうか。	入試課	文系総合型選抜第1次選考合格者に対しては、対面で実施しておりました情報検索レクチャーを、附属図書館の協力も得て、オンデマンド配信にて視聴可能といたしました。これにより、第2次選考にかかる時間を削減いたしました。
3	留学生の割合をもっと増やしてほしい。	国際課	本学では2022年度からEDIプログラムという英語のみで留学できるプログラムを設けるなど、幅広い留学生の獲得に向けて対応を行っています。また、来年度以降も新たな事業として留学生を受け入れる予定があり、引き続き留学生の受け入れ促進を進めて行きます。
4	英語版のお茶大のホームページが簡素だと思う。交換留学先の学生と話したところ、英語版のホームページに載っている画像や内容が充実しているかで留学先を選択する学生もいた。英語版のホームページがもっと充実したら嬉しい。	広報・ダイバーシティ推進課 (Englishページ全体について)  国際課 (国際本部のページについて)	<p>海外在住の方等への情報発信手段として、英語版の大学ホームページの重要性は認識しています。費用や人員面の問題もあり、全面的な改修は難しい状況ではありますが、多くの方にとってより分かりやすいホームページとなるよう努めてまいります。</p> <p>国際交流や留学に関係するホームページについては、図や写真を増やす等、大学の様子がよりイメージしやすくなるよう充実化を進めます。</p>